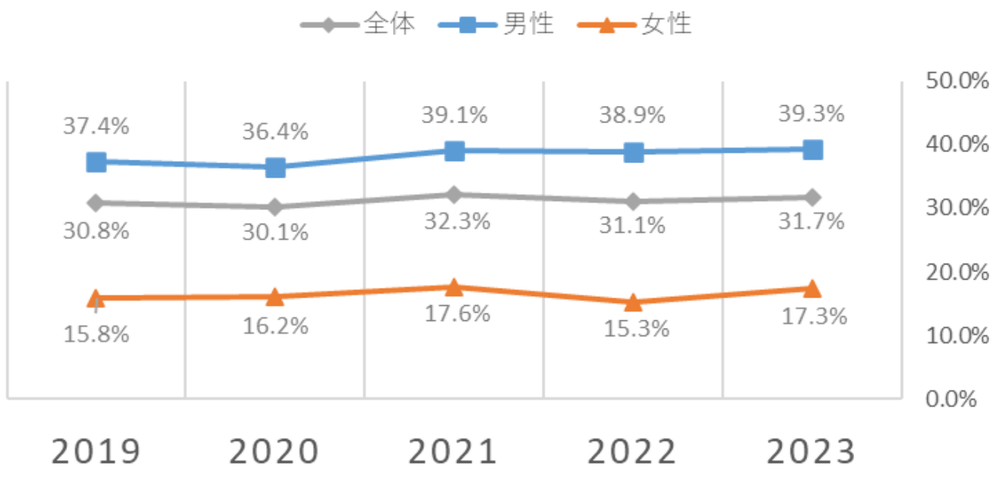
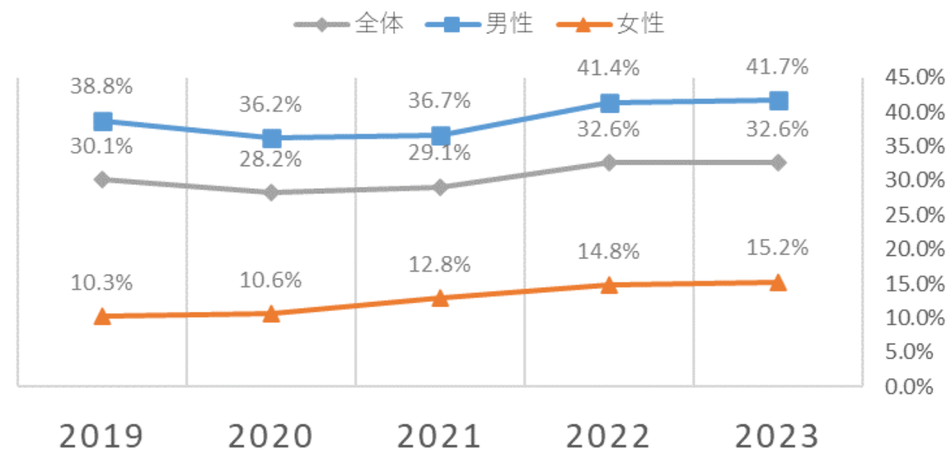
生活習慣病に関する健康診断結果（要改善者占率・分析データ）

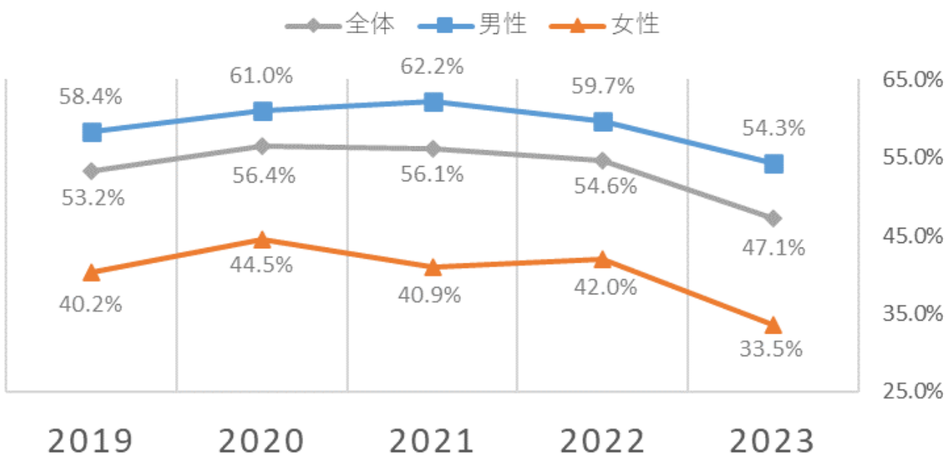
肥満 BMI25kg/㎡・腹囲85cm（男性）・腹囲90cm（女性）



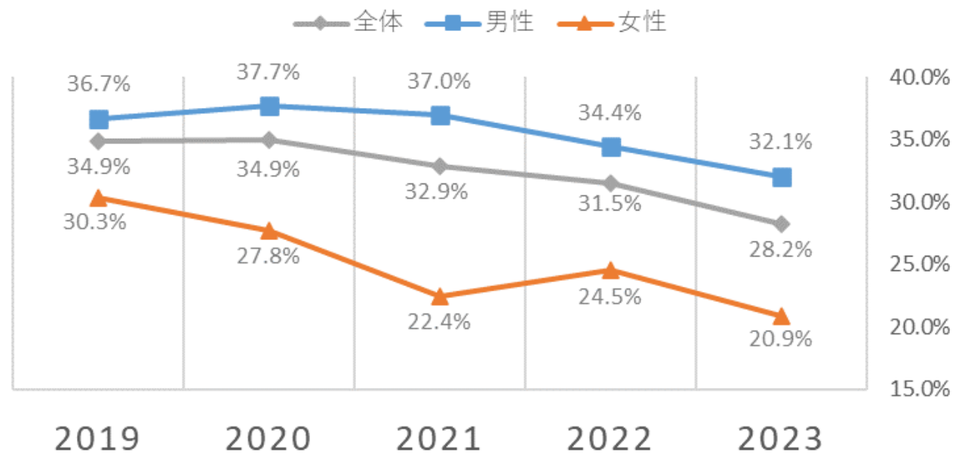
血圧 収縮期130mmHg・拡張期85mmHg



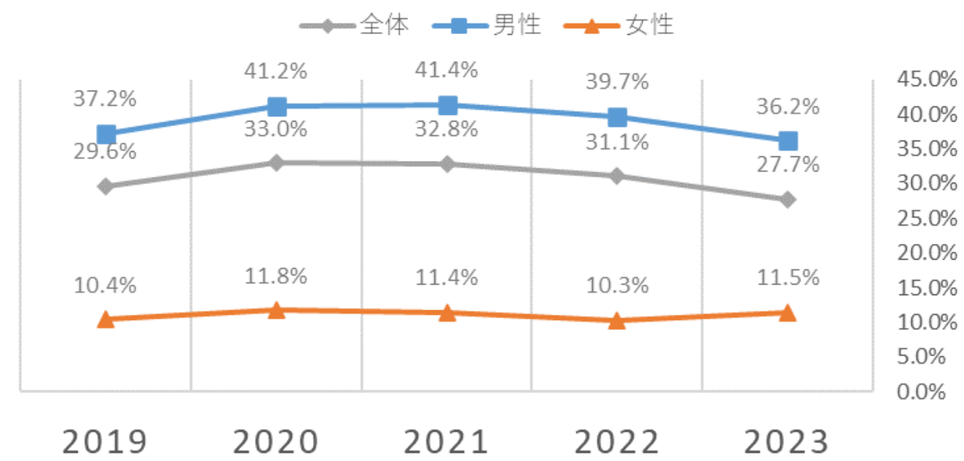
脂質 中性脂肪150mg/dL・HDL39mg/dL・LDL120mg/dL



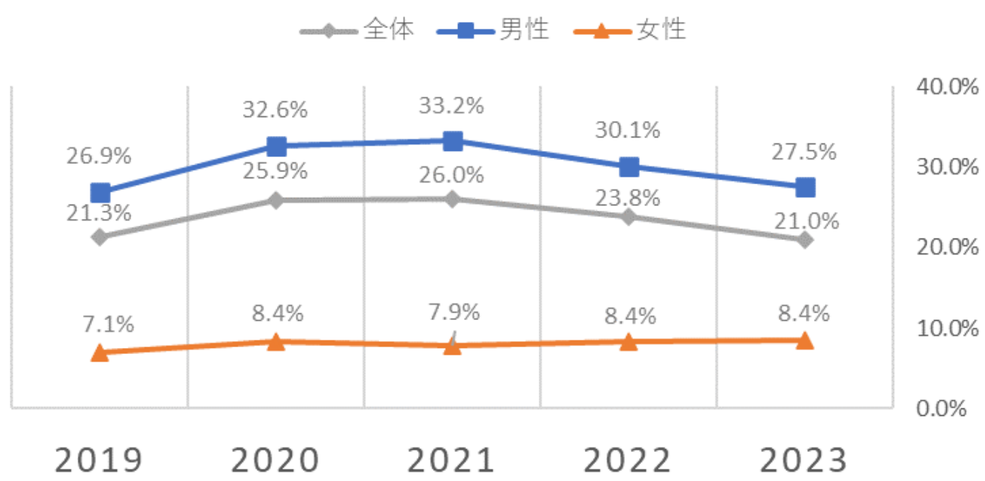
血糖 空腹時血糖100mg/dL・HbA1c5.6%



肝機能 GOT31U/L・GPT31U/L・γ-GTP51U/L

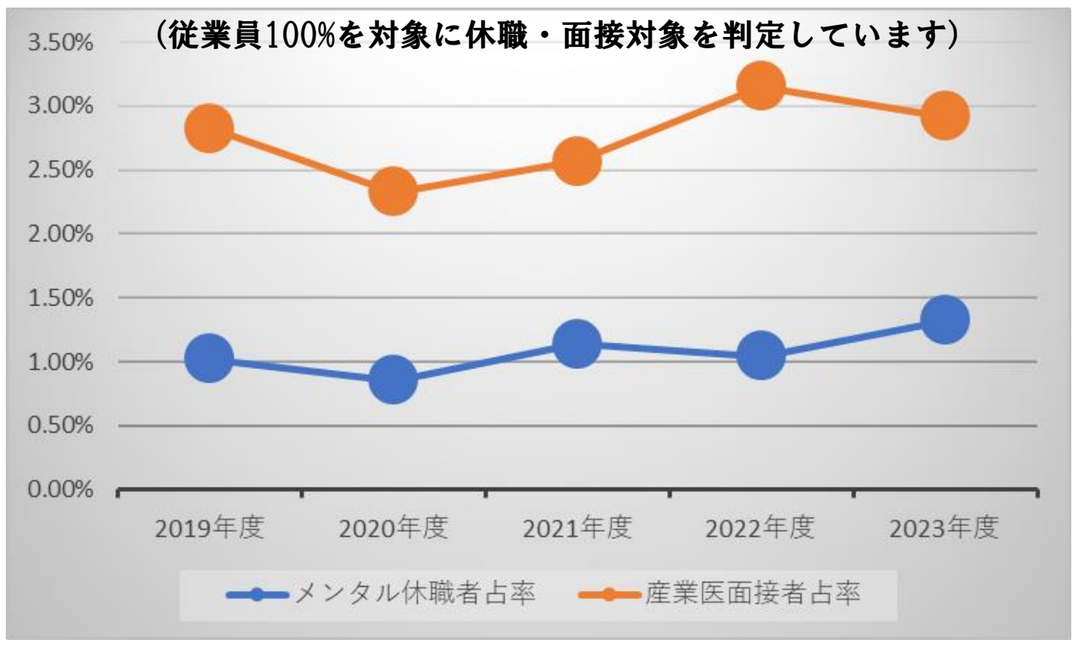


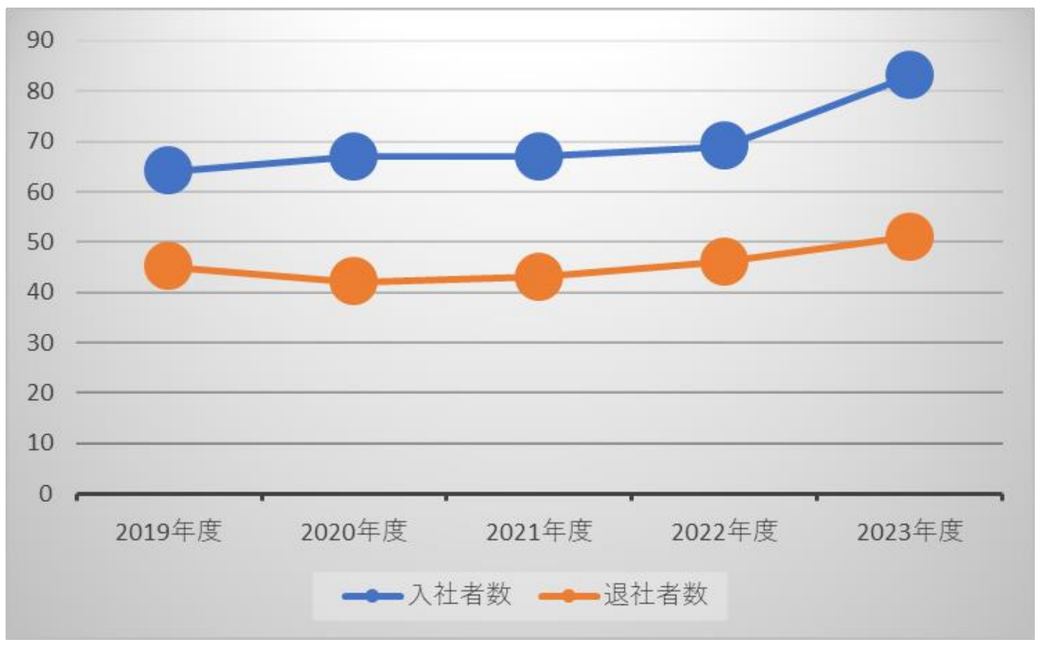
脂肪肝 ALT30U/L



- 生活習慣病のリスク指標についての要改善者占率は、微増・横ばい状態になっている肥満・血圧を除き、減少傾向となっています。肥満・血圧に関しては、新型コロナウイルス感染の鎮静化、行動制限の緩和の影響による食生活の変化（会食・外食機会の増加等）が一因として考えられます。

メンタル休職者・産業医面接対象者・入退社者の推移、労働安全衛生の指標





参考 プレゼンティーズム値	2022年度 82.4%	2023年度 81.3%	2024年度 78.8%

※ 全従業員を対象とした意識調査アンケートに「東大１項目版」の設問を入れ、その回答結果をもとに測定。値はアンケートに回答した従業員の平均

2023年度	労働災害 2件	死亡災害 0件	度数率 0	強度率 0

※ 労災2件は、オフィス内において、①カーペットにつまずいて転倒、②物を持ち上げたタイミングでドアノブにぶつかったものです。重大リスク事案ではないと評価されますが、産業保健スタッフ等による職場巡視を強化して、再発防止・注意喚起に努めています。
※ なお、当社では、労災リスク、労災発生状況に鑑み、労働安全衛生マネジメントシステムは導入しておりません。